

長門市の中学校部活動の現状

○ 長門市における中学校生徒数の推移

《少子化の影響による中学校生徒数の減少》 ※R4 年度時点推測

・ H29 : 785 人 → R 4 : 711 人 → R 9 : 626 人 → R14 : 469 人

○ 長門市中学校部活動の現状

《各中学校における部活動設置数》

- ・ 仙崎中 : 男子 4 (野球・テニス・卓球・剣道) 女子 3 (バレー・テニス・剣道)
共通 2 (吹奏楽・カルチャー)
- ・ 深川中 : 男子 7 (野球・テニス・卓球・剣道・柔道・バスケット・陸上)
女子 6 (バレー・テニス・卓球・剣道・柔道・陸上)
共通 2 (吹奏楽・美術)
- ・ 三隅中 : 男子 3 (野球・卓球・剣道) 女子 3 (バレー・テニス・剣道) 共通 1 (吹奏楽)
- ・ 日置中 : 男子 2 (野球・卓球) 女子 2 (バレー・テニス) 共通 1 (吹奏楽)
- ・ 菱海中 : 男子 2 (野球・剣道) 女子 2 (バレー・テニス)

《部活動運営における現状》

- ・ 深川以外の学校では設置種目数が少なく、希望する種目を選択できない状況がある。
- ・ 団体競技の部員数が足りず、他校との合同チームで活動せざるを得ない種目がある。
※野球部 (仙崎中と深川中の合同チーム)
※バレーボール部 (深川中と三隅中の合同チーム)
- ・ 少ない部員数での活動により練習内容の選択肢が狭まり、効果的な活動が展開できない。
- ・ 運動部や文化部において、種目の活動経験のない教員が顧問を務めることも多く、技術的指導の困難さや活動運営への精神的な負担感が生じている。
- ・ 休日を含めた部活動の指導が求められるなど、教員にとって大きな業務負担となっている。

☆アンケート調査結果

【H30 年 9 月 長門市 PTA 連合会実施 市内小 4 ～ 6 年、中学生】

多かった意見

- ・ 部活動の選択肢を維持してほしい (文科系部活動の設置・存続)
- ・ 学校の枠を超えた合同部活動の設置
- ・ 外部指導員の活用、学校外クラブの活用

【R4 年 7 月 長門市教委、現中学 1 ・ 2 年生、中学校教職員】

別紙のとおり

【R4 年 12 月 長門市生涯学習スポーツ推進計画 市内ランダム 1400 人自由意見 90 人回答】

多かった意見

- ・ 地域移行に賛成、受け皿 (指導者・組織) の確保や活動場所、移動が課題
- ・ やりたいことができるように、部活動の選択肢、広域での活動
- ・ 教員の負担軽減は必要、理解できる

部活動の地域移行に関するアンケートまとめ【生徒用】

- 1 実施対象 中学校第1学年及び第2学年の生徒
- 2 実施時期 令和4年7月
- 3 回 答 448人（回答率 93%）

【アンケート結果 まとめ】

〔問〕これまで学校ごとに実施されていた部活動が、学校の枠をなくし、地域スポーツ・文化活動として種目ごとに市内合同チーム（複数チームの可能性もある）で実施されることになった場合、あなたはどうしますか？

- いずれかの地域スポーツ・文化活動に参加したい。 85.3%
- いずれの地域スポーツ・文化活動にも参加しない。 14.7%

〔問〕参加したい地域スポーツ・文化活動について

- ※上の質問で、「いずれかの地域スポーツ・文化活動に参加したい」と回答した生徒
- 現在、所属している部活動やクラブチームと同じ種目を選ぶ。 80.6%
 - 現在、所属している部活動やクラブチームと異なる種目を選ぶ。 19.4%

<現在、長門市の部活動にない種目の選択>

- ・サッカー（4人 3.6%）
- ・バドミントン（17人 15%）
- ・ラグビー（1人 0.8%）
- ・相撲（1人 0.8%）
- ・水泳（6人 5.5%）
- ・ダンス（11人 9.7%）
- ・その他（4人 3.6%）・・・弓道、格闘技、軽音楽部

〔問〕地域スポーツ・文化活動の1週間の活動希望日数について

- A 平日：1～2日、土・日：活動なし 23.6%
- B 平日：1～2日、土・日：どちらか1日 14.7%
- C 平日：3～4日、土・日：活動なし 22.5%
- D 平日：3～4日、土・日：どちらか1日 39.3%

《地域移行に際して、気になることや不安なこと》

【人間関係に関わること】 約38%

- ・他の学校の人達と上手くやっていけるか
- ・うまく連携できるか など

【活動場所や施設、移動や安全面に関わること】 約30%

- ・活動場所はどこか
- ・会場への移動はどうするのか

【指導者や練習日数に関わること】 約23%

- ・活動日数が減ることによる技術の低下
- ・今までの顧問の先生の指導と新たな顧問の指導の違いで混乱しそう

【その他】 約9%

R4 中学校部活動部員数一覧(R4.12.31現在)

【参考資料】

部活動名	仙崎中学校				深川中学校				三隅中学校				日置中学校				菱海中学校				総合計	加入率(%)
	1年生	2年生	3年生	合計	1年生	2年生	3年生	合計	1年生	2年生	3年生	合計	1年生	2年生	3年生	合計	1年生	2年生	3年生	合計		
軟式野球部	2	5		7	5	3		8	6	11		17	10	4		14	3	9		12	58	12.01
ソフトテニス部(男子)	0	8		8	8	11		19				0				0				0	27	5.59
ソフトテニス部(女子)	5	3		8	16	7		23	6	4		10	2	8		10	1	10		11	62	12.84
卓球部(男子)	12	3		15	12	6		18	5	8		13	4	16		20				0	66	13.66
卓球部(女子)				0	9	15		24				0				0				0	24	4.97
剣道部(男子)	0	0		0	1	2		3	0	0		0				0	2	0		2	5	1.04
剣道部(女子)	1	2		3	2	0		2	0	0		0				0				0	5	1.04
柔道部(男子)				0	1	1		2				0				0				0	2	0.41
柔道部(女子)				0	2	2		4				0				0				0	4	0.83
バスケットボール部(男子)				0	7	11		18				0				0				0	18	3.73
陸上競技部(男子)				0	5	3		8				0				0				0	8	1.66
陸上競技部(女子)				0	3	9		12				0				0				0	12	2.48
バレーボール部(女子)	4	2		6	3	1		4	3	1		4	3	4		7	6	2		8	29	6.00
吹奏楽部(男子)	0	2		2	2	6		8	3	3		6	0	0		0				0	16	3.31
吹奏楽部(女子)	8	11		19	8	4		12	7	4		11	2	5		7				0	49	10.14
美術部(男子)				0	4	2		6				0				0				0	6	1.24
美術部(女子)				0	10	13		23				0				0				0	23	4.76
カルチャー部(男子)	0	2		2				0				0				0				0	2	0.41
カルチャー部(女子)	4	4		8				0				0				0				0	8	1.66
学校外クラブチーム(男子)	7	2		9	6	7		13	0	2		2	0	1		1	1	1		2	27	5.59
学校外クラブチーム(女子)	0	0		0	3	1		4	0	0		0	0	0		0	2	1		3	7	1.45
無所属(男子)	0	0		0	2	1		3	0	3		3	0	0		0	6	2		8	14	2.90
無所属(女子)	0	2		2	1	1		2	3	2		5	0	1		1	0	1		1	11	2.28
計	43	46	0	89	110	106	0	216	33	38	0	71	21	39	0	60	21	26	0	47	483	100.00

生徒数(12/31)	43	46	0	89	110	106	0	216	33	38	0	71	21	39	0	60	21	26	0	47	483
------------	----	----	---	----	-----	-----	---	-----	----	----	---	----	----	----	---	----	----	----	---	----	-----

部活動	人数	割合
運動部	320	66%
運動部以外	104	22%
学校外クラブチーム	34	7%
無所属	25	5%
計	483	100%

長門市の中学校部活動地域移行の方向性（案）

長門市では少子化の影響を大きく受け、今後も中学校生徒数の減少は続き、既に各学校単位での部活動存続は困難な状況となっている。

全国的な問題として、国が「休日の部活動地域移行」を本格的に推進



☆この機会をチャンスと捉え、種目選択肢を確保し、持続的に活動できる体制を作る

【長門市の方向性案】

☆参加を希望する長門市内の中学生が、平日・休日ともに複数の選択肢の中から活動種目を自ら選んで、まとまってスポーツ・文化活動を行う

「ながと中学生スポーツ・文化クラブ」（仮称）を設立

・平日週2～3日、休日1日 程度の活動を行う。※学校行事・時間割調整が必要

・各種目に指導スタッフを複数人確保し、グループで指導・見守り

⇒自発的な参画を通じて「自己表現」「体力向上」「責任感と協調性」を育み、生涯にわたりスポーツや文化活動の楽しさを感じられる人材育成を目的とする。（試合・大会での勝利や技術向上のみを目的としない）

メリット

・複数の活動種目設定が可能 ※今後、ニーズを調査

例：軟式野球、バレー女、バスケ男女、ソフトテニス男女、卓球男女、

陸上男女、剣道男女、柔道男女、吹奏楽、美術など

・自分のやりたい種目を選び、意志を持って活動することで質が向上

・専門的な知識・経験を持った指導者からの指導が受けられる

・学校外の生徒、大人との交流により、人格形成・コミュニケーション能力の向上

・活動日が減少することで成長期の身体的負担軽減、余暇を使い他の活動も可能

・教員の負担軽減（働き方改革）により、教員としての業務に集中、教育の質が向上

課題、懸案事項

・活動場所（未定）への移動が必要となる

・指導等に携わる人材確保、適切な指導（安全・心身の健康管理、ハラスメント）

・参加費用の負担

・活動時間、日数の減少

・学校との連携、情報共有

☆各学校単位で、「スポーツ・レクリエーション・文化活動」できるクラブ活動を設置

⇒ニーズ「移動してまで参加したくない・あまり本気でやりたくないけど、何か活動したい」

※平日2、3日程度の活動

各学校で運営（コミュニティスクール・公民館等の協力）

例：ニュースポーツ、レクリエーション、ボランティア活動、デジタル活動など・・・

今後のスケジュール

	R 4		R 5		R 6		R 7	
	前	後	前	後	前	後	前	後
意見交換会・アンケート				随時				
推進協議会				随時				
組織設立 移行開始 (部分試行検討)					一部試行		全体開始	

令和7年度からの地域移行を目標とする（R6年度中の一部試行を検討）

R4年度…しっかりと趣旨を周知（保護者配布、市広報、市HP、公民館だより、一般報道）
ニーズを調査（対象・関係者へのアンケート調査、意見交換会）

R5年度…諸課題について協議・検討、推進計画の策定

R6年度…組織体制整備、部分試行開始

R7年度…全体の地域移行開始

【想定される課題・懸案事項等】

- 趣旨を周知 ○事務局・運営組織（調整人材） ○クラブの形態・組織体制
- 活動の理念・方針 ○活動日・時間（平日・休日・長期休暇）
- 活動場所・施設・用具 ○種目選定 ○移動が生じる場合の手段（平日・休日・長期休暇）
- 中学校間の調整（行事・時間割・連絡体制） ○単校での活動を検討
- 指導スタッフの確保（現職教員・現外部指導者・地域住民・公務員・会社員・保護者）
- スタッフの資質（採用・研修） ○スタッフ報酬・保険
- 参加費・保険（困窮世帯対応） ○生徒・保護者との連絡体制 ○市民参加の気運高める
- 財源（国・県補助） ○現職教員の兼業取扱い

長門市の未来ある子供たちの健やかな成長のために、スポーツ・文化活動を持続的に親しめる環境を目指してまいります。

皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いします。